

“日清食品カップ”

岩手県小学生陸上競技交流大会要項

岩手陸上競技協会では、日本陸上競技連盟の「陸上競技活動再開についてのガイダンス」（日本陸上競技連盟ホームページに掲載）に準拠して競技会運営を行います。当協会の感染防止対策と併せて、必ず事前に目を通していただき、感染症対策を徹底した上でのご参加をお願いします。

大会当日は、受付に「体調チェック記録票」の提出を必須といたします。「体調チェック記録票」各様式は岩手陸上競技協会ホームページからダウンロード可能です。感染状況によっては大会の中止、規模の縮小、参加の制限等をすることもありますので、随時ホームページ等をご確認ください。

- 1 **主催** 一般財団法人岩手陸上競技協会 北上市陸上競技協会
- 2 **共催** 岩手県教育委員会 岩手県小学校体育研究会
- 3 **後援** 公益財団法人日本陸上競技連盟 公益財団法人 安藤スポーツ・食文化振興財団
- 4 **協賛** 日清食品ホールディングス株式会社
- 5 **期日** 令和3年7月11日(日) 受付 : 7時30分～8時30分
役員主任打合 : 8時45分～
監督会議 : 9時00分～
競技開始 : 10時00分～
- 6 **会場** 北上総合運動公園北上陸上競技場(〒024-0051 北上市相去町高前檀27-36 TEL 0197-7-6720)
- 7 **競技種目**

(1) 男女別種目 4種目

◆5年100m

◆6年100m

◆コンバインドA (80mH・走高跳) (5, 6年共通)

◆コンバインドB (走幅跳・ジャベリックボール投) (5, 6年共通)

(2) 男女混合種目 1種目

◆男女混合4×100mリレー (競技は男女各2名、走順に制限はない。)

(3) 男女別オープン種目 1種目

◆100mトライアル (混合リレーで当日補欠となった選手を対象に行う。)

*リレーの補欠が不確定な場合でも、トライアルにエントリーする。リレーメンバーが変更になった場合、当日9時までにトライアル出場選手を変更できる。

8 **出場資格**

- (1) 小学校5・6年生に該当し岩手県内で活動する児童であること。
- (2) 各地方大会3位までの入賞者(チーム)であること。
- (3) 各地方大会3位までの入賞者(チーム)が辞退した場合の繰り上げ選手(チーム)。
- (4) 各地方大会4位以下で参加標準記録を突破した選手(チーム)。
- (5) コンバインド種目で、得点または、どちらか1種目の標準記録を突破した選手。

種目	参加標準記録			
	男子		女子	
	手動	写真判定	手動	写真判定
5年100m	100m 15秒0	100m 15秒20	100m 15秒2	100m 15秒40
6年100m	100m 13秒9	100m 14秒10	100m 14秒6	100m 14秒80
コンバインドA	1600点		1400点	
80mH	14秒2	14秒40	15秒0	15秒20
走高跳	1m26		1m20	

コンバインドB	1700点	1400点
走幅跳	4m20	3m80
ジャベリック ボール投	45m00	35m00
男女混合 4×100mR	手動	写真判定
	5 8 秒 4	5 8 秒 6 0
*大船渡地区のリレーについては、標準記録に関係なく、1チームエントリーできる。		

9 出場制限

- ・1人1種目(ただしリレーは除く)。リレーは1チーム6名以内(男女3名ずつ)で申し込むこと。

10 競技規則

本競技会は、2021年度公益財団法人日本陸上競技連盟競技規則及び本競技会申し合わせ事項により実施する。

- (1) スタート合図は、イングリッシュコールで実施する。
- (2) フライングは、同一人が2回不正スタートをした場合は失格とする。
- (3) 全種目ともスパイクを着用できる。
- (4) 100m, 80mH, リレーの第1走者はクラウチングスタートである。
 - ・特別な事情等により、スタンディングスタートを希望する場合には事前に申し出ること。
 - ・スターティングブロックを使用できる。
- (5) 走高跳の跳躍方法ははさみ跳びとし、必ず足から着地しなければならない。
- (6) 走高跳は2回続けて失敗した時点で競技は終了となる。
- (7) 走幅跳及びジャベリックボール投は2回の試技を行う。
- (8) ジャベリックボール投は、NISHI製ジャベボールを使用し、15m以内の助走ができる。
- (9) リレー競走におけるテイク・オーバー・ゾーンは30mとし、次走者はゾーン外の中でスタートしなければならない。
- (10) ハードルの規格は次のとおりとする。

スタートから1台目	高さ	インターバル	台数	最終ハードルからフィニッシュ
13m	70cm	7m	9台	11m

- (11) 走高跳のバーの上げ方は次のとおりとする。(地区により変更がある。)

男子	(練習1m05) 1m10-1m15-1m20-1m25-1m30以降3cmずつ
女子	(練習1m00) 1m05-1m10-1m15-1m20-1m25以降3cmずつ

11 参加料

一人1,000円 【大会受付時に提出するもの】①参加料 ②参加入金内訳表

***状況によっては大会中止も考えられる。大会参加料については、エントリー人数分を大会当日の受付時に納入すること。**

12 申込方法

*県大会の申込みは、できるだけ各地区でとりまとめた上で申し込むこと。集約方法については各地区の実施責任者・各地区の岩手陸協普及育成部員の指示に従うこと。各地区でのとりまとめが難しい場合は、チーム毎に下記にしたがって申し込むこと。

- (1) 岩手陸上競技協会ホームページから申込書(エクセルシート)をダウンロードし、必要事項を入力して電子メールに添付して下記へ申し込むこと。
- (2) 申込データのファイル名と送信時の件名は、「県小学生(〇〇〇)(〇にはチーム名, 学校名を入力)」とし、期日厳守で送信すること。
- (3) 申込み内容を確認次第、受付受理完了をメールにて連絡する。申込み送信後、3日以内に返信メールが届かない場合は、下記担当者(普及育成部長 山内)まで電話にて確認すること。受信できない申し込みは無効とするので注意のこと。
- (4) 申込先メールアドレス sph85bn9@yahoo.co.jp (普及育成部長 山内弘文 宛)

- (5) アスリートビブスの欄は仮のナンバーなので注意すること。
- (6) (1)の申込書(エクセルシート)とは別に、一覧表と個票を記入し、必ず郵送で提出すること。
- ①一覧表は男女別に記入すること(1名のみ申し込みでも提出)
 - ②個票(A票)は個人種目用、(B票)はリレー用。自己最高記録も必ず記入すること。
 - ③個票(A票、B票)は、一覧表の順にきちんと揃えて提出すること。
- (7) 申込内容の不備なものは受け付けない。土日にプログラム編成を行うので、各チームに連絡する場合もある。
各チームの代表者は学校等の連絡先だけでなく携帯等の緊急連絡先を必ず記入すること。
- (8) 申込み締切日 2021年6月18日(金) 必着**

13 申込確認

岩手陸上競技協会ホームページにスタートリストを掲載するので、それによって確認すること。

14 アスリートビブス

- ・主催者が用意し、当日の受付の際に安全ピンとともに配付する。

15 表彰

- ・正式種目は8位まで表彰し賞状を授与する。3位まではメダルも授与する。(表彰式については検討中)

16 個人情報の取り扱いについて

- (1) 主催者は、個人情報の保護に関する法律、及び関連法令等を遵守し個人情報を取り扱う。なお、取得した個人情報は、大会の資格審査、プログラム編成及び作成、記録発表、公式ホームページ、その他競技運営及び陸上競技に必要な連絡等に利用する。(この取り扱いを承認できない場合は大会参加できない。)
- (2) 大会の映像・写真・記事・個人記録等は、主催者及び主催者が承認した第三者が大会運営等の目的で、大会プログラム・ポスター等の宣伝材料、テレビ・新聞・雑誌・インターネット等媒体に掲載されることがある。

17 感染症対策について

- (1) 各チームからの会場係(観戦者の体調チェックをする係)の協力
スタンド等へ入場する際に体調チェックを行うために、可能なチームは、1名以上の協力をお願いしたい。
別紙報告用紙に記入し、7月2日(金)まで担当までメール(sph85bn9@yahoo.co.jp 山内弘文 宛)で報告すること。
- (2) 監督・指導者について
 - ① 大会当日の受付時に、選手・指導者全員の健康状況をまとめた「体調チェック記録表【指導者・選手用】」の提出を必須とする。
 - ② 大会後2週間の体調について、「大会後の体調報告」に記載の上、担当までメール(sph85bn9@yahoo.co.jp 山内弘文 宛)で報告すること。
 - ③ 選手と指導者にはIDカードを大会当日配付する。大会当日は携帯し、スタンド等に入場する際には、出入り口前の係に提示すること。
 - ④ 大会当日の体調が悪い選手は、無理をさせず家で休ませること。(記念品は後日、各チームで配付)
 - ⑤ 選手の待機時間が長時間にならないように、競技時刻に合わせた行動日程にすること。
 - ⑥ 競技を待っている間は、マスク着用を基本にするが、熱中症予防も考え、適切な人との間隔を確保させた上で、マスクは適宜はずさせながら対応する。
- (3) 保護者等の応援について
安全確保のため、保護者等の観戦者の観戦については、必要最小限にとどめ、次のようにする。
 - ① 保護者等の観戦については送迎の目的を基本(1名程度)とし、大勢でくることはしない。
 - ② スタンド等で観戦する場合は、体調チェック票【保護者用】に記載し提出する。体調チェック票を忘れた場合は、その場で検温・健康観察を行う。発熱等で体調が悪い場合は入場できない。
 - ③ 体調等に問題がなければ、入場許可証を配付するので、必ず携帯すること。再入場する場合は、提示すること。(入場許可証がないと入場できない。)
 - ④ 観戦する場合は、ソーシャルディスタンスを確保し、隣との席は1席以上あけること。
 - ⑤ 大きな声での声援は禁止とし、拍手等で応援すること。

18 その他

- (1) 大会前2週間以内に濃厚接触者となった場合は、申し込み後においても出場はできない。
- (2) 応急処置、その他健康上の問題が生じた場合は、本部に連絡のこと。但し、競技場での疾病・障害等の応急処置は主催者が行うが、以後の責任は負わない。
- (3) 競技場が全天候舗装により、スパイクの針の長さは9mm以下とする。但し、走高跳については12mm以下とする。
- (4) 抗議に対する裁定に不服な場合は、その競技者に代わる責任者（顧問又は監督）が、文書と預託金10,000円を添えて総務へ正式な抗議の手続きをとること。
- (5) 競技場に横断幕又はノボリ等を取り付ける場合は、スタンド周囲最前部以外に取り付けること。
- (6) ゴミはチーム毎にゴミ袋を用意して、毎日終了時に持ち帰ること。
- (7) 各種目の優勝者(チーム)は9月18日(土)～19日(日)に横浜・日産スタジアムで開催される全国大会の出場権を得る。(5年100m, 6年100m, コンバインドA, コンバインドB男女各1名)なお、全国大会ではリレーは実施しない。優勝者が全国大会出場辞退の場合は、最上位となった選手が出場権を得る。全国大会の交通費・宿泊費は主催者が負担する。
- (8) 全国大会は岩手県選手団として9月18日(金)～19日(日)まで同一行動をとらなければならない。途中からの参加、途中での帰宅は一切認められない。その場合は出場資格を返上し、当該選手を除いた最上位となった選手に出場資格が移る。
- (9) 主催者からの連絡事項は岩手陸協ホームページにて行うのでチェックすること。
- (10) 大会終了後、全国大会の説明会を保護者、指導者同伴で行う。その際に、提出書類に本人と所属学校の連絡先の記入や承諾書に印鑑が必要なので、全国大会出場権を獲得しそうな選手がいる場合は事前に用意するように連絡しておくこと。
- (11) 岩手県代表選手による合同練習会を全国大会前に実施する予定。(8月22日(日)2021岩手ベイチャレンジ2nd(宮古市)参加予定)
- (12) 全国大会の引率者は6名で構成する。指導者3名(総監督を含む・1人は女性)は、有資格者(JAAF公認ジュニアコーチ・JAAF公認コーチ)であることが条件であるが、支援コーチの3名については有資格者でなくてもよい。人選については全国大会代表選手(チーム)の指導者を中心に普及育成部で行うが、各チームの指導者は推薦される場合があることを念頭に本大会に参加すること。なお、指導者・支援コーチの全国大会の交通費・宿泊費は主催者、支援コーチは県陸協で負担する。
- (13) 地区予選会がコロナ感染症により実施できなくなった場合は、昨年度出場した大会や練習の記録で標準記録を突破すれば、県大会にエントリーできることにする。混合リレーについては、標準記録に関係なく各1チームエントリーできることにする。

【問い合わせ・各種提出先】

〒029-3101 一関市花泉町花泉字天王沢沖90

一関市立花泉小学校 山内弘文
(一般財団法人岩手陸上競技協会普及育成部長)

TEL 0191-82-3322

FAX 0191-82-5338

携帯 090-5186-8874

E-mail sph85bn9@yahoo.co.jp